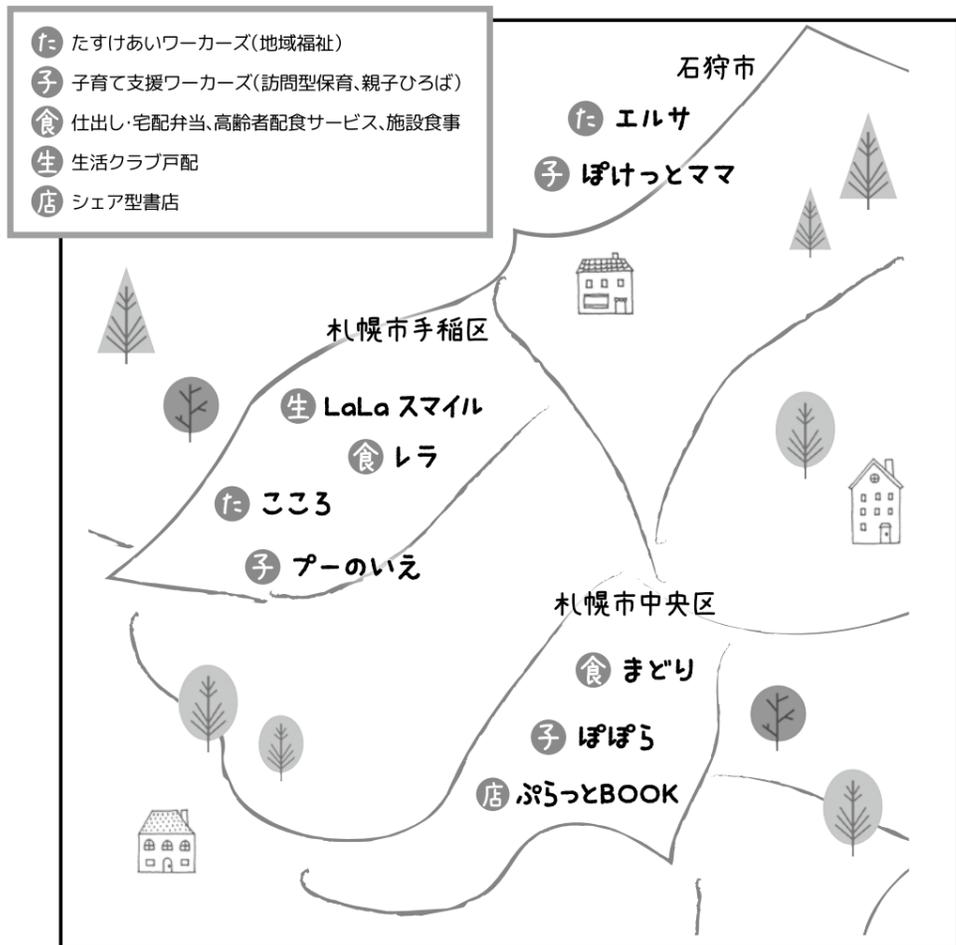




みんな集まれ！力を合わせて地域づくり

ワーカーズ・コレクティブは地域に密着して事業をおこなっています。今回は札幌市中央区・手稲区、石狩市のワーカーズが地域とつながり、活動している様子を紹介します。



行政と！ 石狩市と連携して在宅福祉 & 子育て支援



たすけあいワーカーズ エルサ

介護保険制度開始前から「介護予防」を目的とした事業を市から受託してきました。その経験から現在は、一軒家でのデイサービス(左写真)や訪問サービスの他、さまざまな介護相談にも応じています。また、月1回開催の地域交流サロンでは、身近で活用できる情報を提供し、大変好評です。

子育て支援ワーカーズ ぽけっとママ

石狩市のファミリー・サポート事業として、サポート会員養成講座の開催、援助を依頼する会員の登録や依頼のマッチングをおこなっています。また、子育てサポート事業、こどもショートステイ事業、石狩市養育支援訪問事業、ひとり親家庭生活サポート事業も受託。市内のNPO団体とも連携し、活動を広げています。



地域と！ 手稲区に誕生して30年！愛される3団体



たすけあいワーカーズ こころ

訪問サービスの自主事業から開始し、介護保険、障がい福祉サービス事業へ広がってきました。現在、登録者は53名。社会福祉協議会のボランティア養成講座の講師を受けることもあり、手稲区生活支援推進連絡会へ参加するなど地域と連携しています。

仕出し・宅配弁当 レラ

札幌市高齢者配食サービスを含め、毎日130食を手作りし配達しています。レラのお弁当を気に入った物件オーナーとの出会いから昨年、食事つき学生アパートに隣接した建物に厨房を移転し、朝夕の食事提供も開始。学生たちに喜ばれるメニュー作りにも意欲が湧きます。

30周年記念誌を発行



生活クラブを中心に 多様な事業で人と人との交流が生まれる

戸別配送ワーカーズ LaLa スマイル

生活クラブの戸配組合員宅へ消費材を届けています。配達先の組合員が日々の生活で何か困っている時には、子育て支援やたすけあいなど他業種のワーカーズにつなげる大切な役割も担っています。



食のワーカーズ まどり



女子中学・高校の寮で、生活クラブの食材を使った食事作りを希望され設立しました。まどりはイタリア語で「お母さんたち」の意味。美味しく食べてもらうことに加えて、食の大切さも伝えています。

子育て支援ワーカーズ ぽぽら



生活クラブ福祉基金事業「親子ひろば ほっとたいむ in そうえん」を受託しています。他に、生活クラブの組合員活動時や中央支部のイベント時の保育もおこなっています。

2月開始 新ワーカーズ シェア型書店 ワーカーズコレクティブ ぷらっとBOOK

生活クラブ中央支部の拠点「まるーむ」の中でシェア型書店を運営します。社会課題を解決しながら働く場をつくることをめざしています。



「棚のオーナーになり、自分の書店を出しませんか」と、代表の星野恵さん。店内には100棚あり、オーナーが交流・企画をしています

子育て支援ワーカーズ プーのいえ

個人宅での一時保育と生活クラブ組合員活動時の保育で、事業を開始しました。現在は自主的に始めた親子ひろばが札幌市の子育て拠点事業へと展開。今年度は子育て支援事業として助成金を2団体から受け、地域交流事業を充実することができました。



地域交流事業のひとつ「ボードゲームスペースぼんて」